

茨城県警との防犯キャンペーンの実施

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、茨城県警察本部（本部長：滝澤幹滋、以下「茨城県警」）と合同で2026年4月8日に水戸駅にて防犯キャンペーンを実施しました。

特殊詐欺やサイバー犯罪被害を防止するため、駅利用者に対して、ニセ警察詐欺対策や国際電話ブロックアプリの利用を呼びかけ、新年度が始まる時期に合わせチラシや啓発品を配布しました。

1. 背景・経緯

損保ジャパンは、茨城県警と2021年12月に締結した「地域の安全・安心に関する包括連携協定」に基づき、2025年度に茨城県警へニセ警察詐欺対策のための「ポスター」500枚、サイバー犯罪被害防止のための「ステッカー」1,800枚、車両盗難防止のための「チラシ」500枚を贈呈しており、これらを活用した啓発活動を継続しています。

2. キャンペーンの目的

特殊詐欺やサイバー犯罪への注意喚起を図ることで、地域社会全体の防犯意識を高め、犯罪被害の未然防止に貢献することを目的としています。

3. 今後の取組みについて

損保ジャパンは、今後も茨城県警とのパートナーシップを一層強化し、さまざまな社会的課題の解決を通じて、安心・安全な地域づくりに貢献していきます。

<ニセ警察詐欺対策ポスター>



<サイバー被害防止ステッカー>



以上